



おの・のりあき

2003年東京医科歯科大学歯学部歯学科卒業。2007年同大学院医歯学総合研究科博士課程修了(歯学博士)。2009年に渡米、マサチューセッツ総合病院研究員、インストラクターを経て、2014年よりミシガン大学歯学部アシスタントプロフェッサー。

卒業生の今

活躍する医科歯科人

多くの先生方との出会いが 今のキャリアの礎になった

ミシガン大学歯学部 矯正小児歯科学講座
アシスタントプロフェッサー

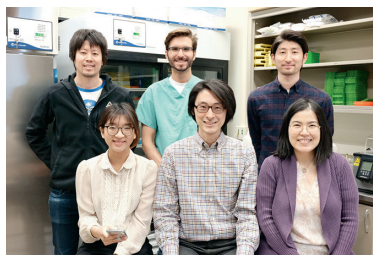
小野法明氏

Noriaki Ono

歯科医師の一家に生まれたという小野法明さん。現在は、ミシガン大学歯学部の矯正小児歯科学講座でアシスタントプロフェッサーを務めている。主任研究員として、研究室を主宰しながら、歯学部の学生をはじめ、矯正歯科や小児歯科の研修医の臨床教育に従事しているという。

「研究内容は、骨格系幹細胞の役割を生理と病態において解明することとを主要なテーマとして掲げ、主にマウスジェネティックスを用いたプロジェクトに取り組んでいます」

東京医科歯科大学では、学部生時代に基礎分野の教員をはじめとして、様々な価値観を持つ教員と交流する機会を持った。さらに大学院生のときには、臨床では歯科矯正学



を専門とする相馬邦道名誉教授、研究では難治疾患研究所の野田政樹教授の指導の下で学んだことが、小野さん自身の現在のキャリアの礎になったと語る。

「人生で一番大事な12年間で過ごさせていただきました。

入学したときにはただ漠然と歯科医師になることだけを考えていたが、多くの先生方との触れ合いを通じて、それは自分としてのキャリアの始まりにすぎないということを確信したのである。東京医科歯科大学で学んだことを糧に、今後も教育と研究に勤しんでいきます」

小野さんは、東京医科歯科大学にも医師、歯科医師の養成だけでなく、各分野で活躍し得る多様な人材を育ててくれることに期待を寄せている。B

ミシガン大学

【基本データ】

1817年にミシガン準州(現ミシガン州)デトロイトに創立された公立大学。1837年にアナーバーに移設された。工学、薬学、医学、歯学をはじめとする多彩なスクールにより構成され、学生数は42000人以上、そのうち大学院生は15000人以上が在籍。大学システムはアナーバー校、ディアボーン校、フリント校を加えた3大学から構成されている。ミシガン大学歯学部はQSランキングにおいて全米1位を誇る。

